

教科名	国語	科目	現代の国語	単位	2単位
-----	----	----	-------	----	-----

1. 教科書および副教材

教科書…『現代の国語』（東京書籍）〔一部、『精選言語文化』（東京書籍）を用いる〕

副教材…『現代文キーワード読解』（Z会出版）

『入試漢字マスター1800+ 四訂版』（河合出版）

『実用資料読解問題集 改訂版』（明治書院）

『現代文読解基礎ドリル 改訂版』（駿台文庫）

『評論速読トレーニング 1500』（数研出版）〔特進クラスのみ〕

2. 授業の目標および内容

評論文や随想では、文化論や言語論、芸術論や科学論など様々な分野の文章を通じ、読解力や要約力の向上は勿論、自分と社会との結びつきを認識し、思考する視点を獲得することを目標にします。また、実用文では、日常生活で出会う具体的な場面において、複数の資料から必要な情報を抽出したり、比較・検討して判断・表現したりする力を養います。さらに、「言語文化」と関連して文学的文章にも触れ、想像力や場面を理解する力を養い、感性と表現力を磨き、豊かな人生を送る一助とすることを目標にします。その前提として、読解力の基礎となる語彙力や知見を獲得するために、定期的な漢字テスト、及び教科書本文に関わるテーマ学習を行っていきます。

3. 試験について

	1学期		2学期		3学期
定期試験	一次5月	二次7月	一次10月	二次12月	期末3月
学力試験	なし		なし		2月

※内容・評価等について

- ① 定期試験…教科書本文と漢字、及びテーマ学習の範囲から、平均点が60点程度になるように100点満点の問題を作成します。学習した知識・技術等を活用して読解できるか測るため、全クラス発展的な(初見の)問題を出題し、さらに特進クラスは思考力・表現力等を試す問題を出題します。
- ② 学力試験…授業で既習の知識・技能等の実力を測る目的で、日大基礎学力到達度テストや他大学一般入試の出題形式等を見据えながら、古典領域と合わせて「国語」として100点満点で出題します。進学クラス・特進クラス共通問題です。

4. 課題・補習について

平素の課題は、漢字テスト(週1回程度)やテーマ学習(考查ごと)、教科書本文の読み込みや演習プリント(教材ごと)、及び『現代文読解基礎ドリル』(考查ごと)です。

なお、各小テストに不合格の場合は、追試や課題があります。

長期休業中は上記副教材等を課題とします。夏季休業中には、日本大学文芸コンクールの課題から各自がそれぞれ選択し、創作作品を提出します。講習は長期休業中に実施する予定です。

講習・補習などは全体の学習状況を鑑みて、適宜実施します。

5. 平常点

授業への姿勢、ノート、漢字テスト等の点数、課題提出などを考慮して平常点を加減します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	<p>①評論「技術が道徳を代行するとき」 【テーマ：キーワード 1 基本語彙】 【課題：ドリル1章】</p> <p>①評論「水の東西」 【テーマ：キーワード 4 文化宗教】 【課題：ドリル2章】</p> <p>②評論「言葉は世界を切り分ける」 【テーマ：キーワード 3 言語】 【課題：ドリル4・5章】</p> <p>②小説「羅生門」 〔言語文化の教科書〕 【テーマ：なし】 【課題：なし】</p>	<p>○評論文を読むうえで必要な<u>基本語彙</u>について理解し、身につける。また、論理的な説明方法を知り、そのうちの同値(言い換え、具体・抽象の流れ)に注目して筆者の意見を読み取る。</p> <p>○<u>文化宗教論</u>を読解し、日本と欧米の相違について理解を深める。また、論理的な説明方法のうち、対立(空間の対比)に注目して筆者の意見を読み取る。</p> <p>○<u>言語論</u>を読解し、言葉が持つ役割を認識する。また、対立(意見の対比)や譲歩構文などに注目して筆者の意見を読み取る。</p> <p>○人物像や挿入説明、場面転換と心情変化など、小説読解に必要な基礎的な視点を獲得する。</p> <p>○小説における理論として、場面と内面の同値、人物と人物の対比に注目して本文を読み進めることで、小説を客観的に読む力を獲得する。</p>	<p>*『1800+』によって基本的に週1回漢字テストを実施する。</p> <p>*『現代文キーワード読解』によって、テーマ学習を行い、考查で理解度を測る。</p> <p>*『現代文読解基礎ドリル』によって、読解技能の活用訓練を行い、考查で実戦力を測る。</p> <p>*特進クラスは、年間を通じて、関連する教材・学習内容を追加または深化させて展開する。</p> <p>※GW 課題 (小テスト実施予定) 【テーマ：キーワード 1 基本語彙】 ※夏季課題 【ドリル7.8章】</p>
2	<p>③評論「広告の形而上学」 【テーマ：テーマ5 経済】 【課題：ドリル6章】</p> <p>③実用「公園のバリアフリー」等 【テーマ：なし】 【課題：実用基礎3・4】</p> <p>④評論「映像文化の変貌」 【テーマ：テーマ3 メディア・芸術】 【課題：ドリル3章】</p> <p>④詩「小景異情」等 〔言語文化の教科書〕 【テーマ：なし】 【課題：実用基礎1・5】</p>	<p>○<u>経済論</u>を読解し、現代資本主義社会における貨幣や広告について理解を深める。また、評論文の典型的な骨組みを知るとともに、要約の仕方を学ぶ。</p> <p>○実用的な文章の種類やその読み方を身につけ、各資料を読む演習をする。</p> <p>○実用的な文章について、基礎的な演習を行うことで、各種類の文章への向き合い方を把握する。</p> <p>○<u>メディア・芸術論</u>を読解し、複製が芸術にもたらす影響を理解する。また、対立(時間の対比)、変化や因果関係に注目して筆者の意見を読み取る。</p> <p>○詩と作品について解説した文章とを突き合わせることで、作品への理解を深め、表現技法の特徴を知り、実践的に使えるようになる。</p> <p>○複数テキストを読む際の着眼点を把握し、必要な情報を拾う訓練をする。</p>	<p>*『1800+』によって基本的に週1回漢字テストを実施する。</p> <p>*『現代文キーワード読解』によって、テーマ学習を行い、考查で理解度を測る。</p> <p>*『現代文読解基礎ドリル』によって、読解技能の活用訓練を行い、考查で実戦力を測る。</p> <p>*実用国語は副教材も使用する。</p> <p>※冬季課題 【ドリル10.11.12章】</p>
3	<p>⑤評論「生物の多様性とは何か」 【テーマ：キーワード 2 科学】 【課題：ドリル9章】</p> <p>⑤随想「耳覚めの季節」 〔言語文化の教科書〕 【テーマ：なし】 【課題：なし】</p>	<p>○<u>科学論</u>を読解し、科学的な見方や思考の枠組みを知り、世界を見つめる視点を獲得する。また、典型的な評論文の構造や因果関係、対立(概念の対比)等に注目して筆者の意見を読み取る。</p> <p>○随想を読解する視点を獲得する。繰り返されるエピソードを重ね合わせるように読むことで、筆者の主張を的確に捉えられるようになる。</p>	<p>*『1800+』によって基本的に週1回漢字テストを実施する。</p> <p>*『現代文キーワード読解』によって、テーマ学習を行い、考查で理解度を測る。</p> <p>*『現代文読解基礎ドリル』によって、読解技能の活用訓練を行い、考查で実戦力を測る。</p> <p>※春季課題 【ドリル13.14章, 復習問題】</p>